



御蔵島村

67号

議会だより



～ 掲 載 記 事 ～

- P.2 議長の卓論
- P.3 令和7年第4回定例会 議決事項
- P.5 議員一般質問
- P.10 活動報告

議長の卓論

令和8年2月13日

御蔵島村議会議長 栗本 道雄

長い冬から着実に春に向かう季節。村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

令和7年12月12日に令和7年御蔵島村議会第4回定例会が開かれ提出された議案等の審議は終了して同日に閉会となりました。

1月23日に衆議院が解散され1月27日公示2月8日投開票で衆議院議員選挙が実施されました。結果は皆様すでにご存じの通り、自民党が大幅に議席を増やし連立を組む維新の会と合わせて絶対安定多数と言われる261議席を超え、衆議院の2/3以上の352議席をとる結果となりました。

2月18日には臨時国会が召集され新しい総理大臣が選ばれ新しい内閣が発足して今後の課題に取り組むことになります。大きくなった与党には野党や、御蔵島の様な小さな自治体の声を聞き流すのではなく、問題をはっきりと認識して目の前の問題はもとより次の世代に繋がる様な政策を打ち出し実施して行ってほしいと思います。

昔から「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言って毎年この3ヶ月はあっという間に過ぎて行く気がします。3月には令和8年度の予算を含む議会が開かれます。住民が何を望み、何を期待しているのか。村と連携を取りながら住民の福祉向上と将来に向けての御蔵島の振興発展に議会として何をしなくてはならないのか。議会や議員活動の基本である。行政に住民の声を届け、行政の監視をするという立場に立って議会や議員活動に取り組んでまいります。

新年度から運用が始まる行政防災無線放送の工事が現在進められています、機器の設置後3月には電波の受信状況のチェックも行われるそうです。受信状況が悪い場合は業者や村役場に連絡して受信状況の改善を行ってください。これにより普段の放送はもとより非常時の連絡も問題なく行われると思います。

「報告」昨年12月8日付で3番黒田正道議員より辞職願が提出されました、議会閉会中の為、同日に議長として受理させていただきました。黒田議員は長く村議会議員として活躍されたことは皆さんご存じのとおりで、辞職には私個人としても残念です。今後は、1人の住民として御蔵島の振興発展に関わってほしいと思います。長い間ありがとうございました。今後は5名での議会運営となります。

皆様のご意見を議会や議員にお寄せください。議会傍聴も是非お越しください。

令和7年第4回定例会 議決事項

令和7年第4回定例村議会が12月10日(金)に開会され、承認3件と議案6件の審議を行いました。

議案番号	議案名	議決結果	審議の賛否			
			栗本真一	砂原奈美子	広瀬旭治	西川理恵
承認 第 1 号	専決処分について(御蔵島村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)	原案可決	○	○	○	○
承認 第 2 号	専決処分について(御蔵島村長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例)	原案可決	○	○	○	○
承認 第 3 号	専決処分について(議会の議員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例)	原案可決	○	○	○	○
議案 第 1 号	東京都島嶼町村一部事務組合の共同処理する事務の変更及び東京都島嶼町村一部事務組合同規約の変更について	原案可決	○	○	○	○
議案 第 2 号	御蔵島村防災行政無線通信施設の設置及び管理に関する条例	原案可決	○	○	○	○
議案 第 3 号	御蔵島村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	原案可決	○	○	○	○
議案 第 4 号	令和7年度御蔵島村一般会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○
議案 第 5 号	令和7年度御蔵島村航路事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○
議案 第 6 号	令和7年度御蔵島村国民健康保険事業特別会計補正予算(第2回)	原案可決	○	○	○	○

※表中の記号：○…賛成 ×…反対

定例会 一般質問内容

◆栗本 真一 議員

◎10月の台風22号での対応について

【質問】 金曜日にアナウンスできたはずの計画停電の日程を、土曜日にアナウンスした理由は。

【回答】副村長

クレーンの手配に時間がかかり、正式決定は土曜日。できるだけ早く住民周知するよう努めます。

【質問】 被害状況の把握方法について。村は被害報告を求めているのか。

【回答】総務係長

都へ報告するため被害の大小に関わらず情報提供いただきたいと考えております。今回の被害状況は、人身被害はゼロ、一部村有施設の窓ガラス破損、民家の外壁の損傷1件、都道村道における倒木が数か所です。

【質問】 被害のあった近隣友島への協力・応援の状況について確認したい。島しょの連携・協力を密に対応いただきたい。

【回答】総務係長

募金箱を村内5か所に設置し、義援金を募りました。八丈町の義援物資の受け入れ体制の面から源水等の送付は控えている状況です。

◎コインランドリー設置場所(字ごろそう)について

【質問】 集出荷施設は条例により設置運営されている。建設当時は便利な施設だったかもしれないが、現在はあまり活躍しているとはいいいづらい。新規事業にあたっての村の所感を。

【回答】副村長

村民の福祉の増進と農林水産業に寄与する目的から集出荷施設は建設されています。当時サカキの集出荷に利用しておりましたが、現在は施設管理を農協へ委託し、1階を資材置き場、2階をアシタバの集出荷所として利用しています。農協からの申請により、住民の生活品質の向上のための2階でのコインランドリー事業について、許可・支援しています。なお、アシタバの集出荷スペースも間仕切りの上確保します。現行の設置条例の範囲内での運用を見込んでおりますが、必要ならば随時見直しも考えてまいります。

◎ヘリ助成金について

【質問】 領収書と搭乗券の2枚セットでの申請に関して、フォーマット変更により、搭乗者・搭乗日・区間が領収書に記載されるようになった。効率化・妥当性の観点から搭乗券の回収は不要にはできないか。

【回答】総務課長

過去搭乗券のみで助成事業を行っていましたが、助成を受けた上で満額の経費計上を行われる懸念から現在の領収書添付となっております。必要事項が領収書に記載されるのであれば、搭乗券は不要との見方もできるため、様々な状況を勘案しつつ、検討してまいります。

【質問】 領収書と引き換えに一定額の助成」となっているが、領収金額と助成額に差額があるのに村は領収書を入手できることが疑問。同様の事例が他団体等であつたりするか。

【回答】総務課長

差額に関して課題の報告、相談は受けておりません。問題があれば個別に対応したいと考えております。他団体では、満額ならば原本提出の場合も存在しますが、差額があれば領収書コピーの添付が一般的です。

◎住宅費補助事業について

【質問】 当該事業は、村長公約でインフレ対策の目的で始めた事業だが、来年3月で終了予定。インフレ対策ならば、当初より格段に必要度は増しているはず。事業終了を見直して、借家だけの補助ではないような形にしての継続・更新する意思はないか。

【回答】村長

現時点では来年(2026)年3月まで。2年間実施してみてさまざまなご意見を伺っている。広く公平な制度を実施できるか検討してみます。

◎源水の有効活用について

【質問】 今年から産業センターの運営を委託にして、設備投資も行っている。どんどん経費は膨らむがやっていることは変わらない。人的、設備的な余力はまだまだあるのでは。まずは、村・支庁・都庁での会議用のお茶として売り込んでほしい。さらに島嶼会館、東海汽船上級席のウェルカムサービスのドリンクとして提案したい。農協と協力して営業をかけ、企業努力をみせてほしい。

【回答】副村長

源水PR活動としては、都内各イベントでノベルティ提供など実施しておりますが、さらに各関係機関に働きかけ、売上向上に努めてまいります。

◆砂原 奈美子 議員

◎役場の危機管理体制について

【質問】 役場職員の逮捕報道があつたが、捜査は役場内に入ったのか、もし入っていた場合の対応はどなたがされたかを伺います。

【回答】村長

村民の皆様にご迷惑をおかけして改めてお詫び申し上げます。捜査情報に関することですので、こちらからお答えできることはありません。

【意見】 今回、大変不測の事態が起きたとは思いますが、役場をはじめ公の仕事は住民の命を預かっている仕事。不測の事態はいつ起きるかわかりません。徳山正彦村長の時代ではないが緊急事態が起きた際に管理職が不在だったとも伺っています。今回もし捜査が入っていたとしたら行政管理職の方がご対応いただいたかと思うが、情報いただけないのでそこは置いておきます。特に自然災害が起きたときは迅速な判断が必要になりますし、指揮を取るべき管理職が不在だと、2013 年台風 26 号で土砂災害が起きた時に伊豆大島の町長と副町長は不在で、その結果町長は辞職しています。組織としてしっかり指揮が執れるような体制を常にとっていたいただきたいという確認がしたくお伺いしました。

◎学校給食の職員配置について

【質問】 学校給食は職員 1 名と補助の方でギリギリ最低限の人数で運用しています。働く方々が体調不良となっても非常に休みにくい人数です。現在の職員体制が適当であるとお考えなのか、今後の対応、職員が病欠した場合の対応計画があれば具体的に教えてください。

【回答】総務課長

少ない人数でなんとか行なっているところです。今後は補助員など人材確保ができた段階で補充していく考えです。病欠などがあった場合には、保護者にお弁当をご用意いただくことを学校と確認しています。給食体制はできるだけ安定的に供給できるような体制を整えて行きたいというのが我々の意向です。

【質問】 補助員を 3 名にするとか職員を 2 名にするとか人数のプラスは今の段階ではない、と。

【回答】総務課長

職員の追加は定数などの観点からなかなか難しい部分があります。2 人より 3 人、ですが人材確保が難しいのが現状です。

◎御蔵荘の予約方法と食費増額について

【質問】 以前、御蔵荘の予約方法が不透明である趣旨の質問をしたところ、新たなシステムを導入する予定と伺いました。改善したと確認できたのか、確認できたならその方法をご教示ください。

【回答】副村長

希望宿泊月の 3 ヶ月前の 20 日から 25 日の間に御蔵荘のInstagram内リンクより受付しています。受付終了後にルーレットによる厳正な抽選を行い、結果はメールにて通知。3 ヶ月以内の空き状況や予約は電話での問い合わせ、予約という形で対応させていただいています。

【質問】 ルーレット抽選は、より公平にやっているよということが担保できる何か材料はありますか。

【回答】副村長

アプリ等のルーレットを探して使っているという話を聞いています。

【意見】 例えば何時何分にこの人が当選したと後から確認できますか。しつこくて申し訳ないが、せっかく事業者さんが変わったところで、より公平公正に予約できる体制を作っていただく必要がありますので、引き続きコミュニケーションを取って頂けたらと思います。

【質問】 食費予算の大幅増額が昨年度にかけてあり、物価高騰によるものと答弁ありましたが、計算式や比率が何%あってアップしたとか食費増額の根拠を再確認したいです。村内の民宿は物価高騰の中苦慮しながら自力で対応しています。自営業とは本来そのようなものであると私は認識していますが御蔵荘は公営であり公金が多額に使われていますので、もう少し具体的な根拠を教えてください。

【回答】副村長

材料費は前年度歳入の宿泊者数の食事代と料宴会料に 0.55%、その他の収入には 0.8% の原価率として、その合計を予算として計上。一番高騰しているのがお米で、令和 5 年度に比べて倍の 192% 増の支出になっています。その変動が上がるようであれば、いずれは宿泊料の見直しも出てくると懸念しているが、今はなるべく安いところで買っていただくという形の指導しかできていないので今後の課題になっています。

【意見】 副村長おっしゃったように、宿泊代に関しても再考が必要な段階にまた来ているのではと考えます。村内の民宿との兼ね合いも考えご検討いただきたいです。

◆ 広瀬 旭治 議員

◎物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金について

【質問】 国は、物価対策等を含んだ宅例地方交付金の補正予算を承認した。この制度で御蔵島村ではどのような事業を予定しているのか。例えば他地域で実施したお米券なのか、あるいは商品券なのか。商品券の場合は、利用は島内限定とするのか。物価対策ならば地域経済に限定せず消費活動すべてに対処するべきと考える。

【回答】総務課長

子育て世帯に対する助成金及び商品券などを想定し準備している。商品券については島内消費を計画している。

【回答】村長

総務課長の申した通り、商品券については従前の通りのものとする。

◎出張旅費について

【質問】 前回の議会でも問題視したが、村長、議員、職員の出張旅費は、条例改定しないで宿泊費など改正を行ったとした。条例改定せず執行したのは法律違反である。

【回答】総務課長

旅費法の改正に沿った条例改正を行うには、業務に携わる人員等の問題等により慎重な検討が必要である。

【回答】村長

総務課長の考えが、私の考えと同じものとする。

◎新村営住宅建設予定地について

【質問】 先の、八丈島豪雨で当地の教員住宅が土砂崩れに遭遇、テレビの報道であるが当該地域は土砂災害の危険地域と指定されていたとのこと。このことから、村長は下原地区（新村営住宅建設予定地）の崩壊危険地域の村営住宅の建設計画を今後も事業推進するのか。以前にも問題提起しているが、総費用20億円とのことである。3等10から12世帯の住宅であれば1世帯当たり2億円弱で、多額の家賃が想定される。家賃計算したんですか。

【回答】副村長

今ご指摘の通りあの地域は土砂災害特別警戒区域という形になっております。法面工事も東京都の指導の下工事を進めている。総合的な金額が全部出ていないので計算は出しておりません。

◆西川 理恵 議員

◎未就園児の一時預かり・時間外保育体制の整備について

【質問】 島内では未就園児の一時預かりや時間外・休日保育の体制が整っておらず、親族を頼れない世帯や土日勤務の多い家庭にとって大きな負担となっている。保育園においても、一時預かりの実施には職員確保が必要だが、住宅不足により外部人材を呼ぶことが難しいという構造的課題がある。新島村や小笠原村では、島内で支え合う仕組みが導入されているが、本村においても島の実情に合った保育支援体制をどのように整備していく考えか。また、検討の時期について伺う。

【回答】村長

未就園児の預け先不足は村としても重要な課題と認識している。他島の制度も参考にしながら、必要な支援内容や予算面を整理し、早急に体制整備を進めたい。時期については、遅くとも今年度末までに一定の方向性を示したい。

◎児童公園（ぞうさん公園）の遊具及びベンチの修繕について

【質問】 児童公園では、滑り台が破損したまま長期間使用できない状態が続き、ベンチも腐食が進み危険な状況となっている。使用禁止の張り紙も劣化しており、安全確保の面で課題がある。公園は島内の貴重な子どもの遊び場であり、来島者の利用も多いことから、遊具やベンチの修繕・撤去の予定、また修繕までの間の安全対策について村の考えを伺う。

【回答】民生係長

当初予算に修繕関係の予算を計上しており、今年度中に対応を行う予定である。ベンチは撤去し、遊具については修理を行う。撤去後は、児童公園全体の利用状況を踏まえ、再整備について検討していく。

◎開発センター2階コミュニティールームの利用環境とルール整備について

【質問】 開発総合センター2 階は多世代に利用されている一方、勉強をしたい中学生と遊びたい小学生の利用が重なり、気を遣わざるを得ない場面があるとの声が寄せられている。本村には公共図書館がなく、住宅事情から家庭内で十分な勉強スペースを確保できない世帯も多い。こうした現状を踏まえ、多世代が気持ちよく利用できるよう、時間帯や曜日による区分など、最低限のルール整備について村の考えを伺う。

【回答】総務課長

不特定多数の方が自由に利用できる施設として開放しており、現時点では特段のルール整備は考えていない。利用状況や意見は把握しつつ、今後、村として良案が示せるかどうか検討していきたい。

活動報告・令和7年10月1日～令和7年12月31日

議長 栗本道雄

- 10月29日 離島振興市町村議会議長会懇談会（欠席）
10月30日 離島振興市町村議会議長会全国大会（出席）
11月12日 町村議会議長全国大会（出席）
11月13日～14日
東京都町村議会議長会先進地視察（出席）
12月9日 御蔵島村議会議員全員協議会（議員5名・出席）
12月12日 令和7年御蔵島村議会第4回定例議会（議員5名・出席）
12月23日 離島振興予算要望活動等（欠席）

今後の定例会予定

令和8年

3月10日 ～ 御蔵島村議会 令和8年第1回定例会 予定

備考

島内での行事等については報告していません。

御蔵島村議会に関するお問い合わせ

御蔵島村役場 総務課総務係 議会事務局

〒100-1301 東京都御蔵島村字入かねが沢

TEL：04994-8-2121

FAX：04994-8-2239